

ご案内「雲南市域インフラ DX 講習会（5 / 17）」

日時：令和5年5月17日（水）10:00～15:30

場所：島根県雲南合同庁舎 501・502 会議室（座学）、雲南市木次町斐伊川河川敷（現地）

主催：島根県 i-Construction 推進連絡会

定員：50名※

継続学習制度：CPD：4.2 単位、CPDS：4 ユニット

※50名を超えた場合、雲南市及びその周辺に本支店営業所を有する企業を優先します。

5月17日（水）10:00～ 【座学】

1. 開催地代表あいさつ（雲南市） 5分

雲南市長 石飛 厚志（いしとび あつし）氏

2. 概論（整備局） 15分

中国地方整備局 企画部 工事品質調整官 中本 嘉実（なかもと よしみ）氏
タイトル『中国地方におけるインフラ DX』

- ICT からインフラ DX へ
- ICT もステージ2へ（工種→工事全体の生産性向上へ）
- サポート制度

3. ICT 基礎（JCMA） 30分

（一社）日本建設機械施工協会 中国支部 施工技術部会 實田 泰之（じつた やすゆき）氏

タイトル『ICT ツールの普段使いとその効果』

- ICT の入口（ICT を始めるために準備するもの、費用。次のステップに向けて）
- 小規模土工等への対応
- 3次元データを扱うことから開始（PM の現場体験で実施する内容の基礎知識）

4. 全国 Top ランナー（全国トップランナー） 45分

株式会社砂子組 企画営業部 ICT 施工推進室長 真坂 紀至（まさか のりゆき）氏
タイトル『まず、やってみる！ICT 活用から魅力発信へ』

- i-Con は目的ですか？手段ですか？
- スタートは ICT の活用から、そこで気がついた様々なつながりと相乗効果

5. 地域 Top ランナー（島根県：森下建設） 25分

森下建設株式会社 代表取締役 森下 幸生（もりした ゆきお）

ストラテジクスマネジメント株式会社

ICTソリューション事業部 川口 太助（かわぐち だいすけ）

タイトル『ICT への取組内容とその効果』

- ICT 導入に係るメリット（会社と作業員の立場から）
- ICT 導入に要した費用と教育内容
- 今後の方針

～昼休憩～

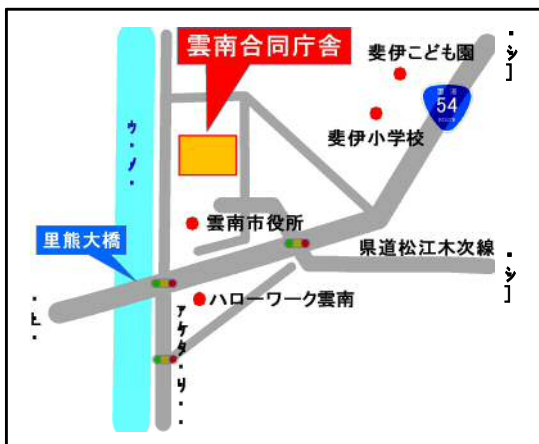
5月17日（水）13:15～15:30 【現地】

6. ICT 小型建機と三次元計測・出来形管理

（一社）日本建設機械施工協会 中国支部

タイトル『ICT ツールの普段使い体験』

- ICT 小型建機による掘削
- 三次元計測・出来形管理（杭ナビ等）



【申込み方法】

会社名、住所、申込者氏名（全員分）、連絡担当者名、連絡先電話番号、連絡先 e-mail、CPD・CPDS 証明の必要の有無を記載のうえ、**メール送信件名**を「**雲南市域インフラ DX 講習会（5/17）**」として、以下の申込み先へ e-mail。 **申込〆切：5月8日(月)mail 到着**

※参加確定者には **5月12日(金)までに受講票を返信**いたします。

【申込み先】

雲南市 建設部 都市計画課 国県事業 G

TEL：0854-40-1064

e-mail：toshikeikaku@city.unnan.shimane.jp

注意

返信される**受講票**がないと講習会は受講出来ません。